

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成24年12月13日(2012.12.13)

【公開番号】特開2010-264741(P2010-264741A)

【公開日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-047

【出願番号】特願2009-149153(P2009-149153)

【国際特許分類】

B 3 1 B 3/14 (2006.01)

B 2 6 D 3/08 (2006.01)

B 2 6 F 1/18 (2006.01)

B 6 5 D 5/54 (2006.01)

【F I】

B 3 1 B 3/20

B 2 6 D 3/08

B 2 6 F 1/18

B 6 5 D 5/54 3 0 1 R

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月9日(2012.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

鉤刃の2辺の内1辺のみに刃を設けたことを特徴とする段ボールのジッパーを形成する鉤刃。

【請求項2】

ジッパーの進行方向と平行でない辺に刃を設けたことを特徴とする請求項1に記載の鉤刃。

【請求項3】

請求項1又は2に記載の鉤刃を使用してジッパーを形成したことを特徴とする段ボール。

【請求項4】

請求項1又は2に記載の鉤刃を使用したことを特徴とする段ボールのジッパーを形成する装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

上記課題を解決するために、次の構成を設けた。

鉤刃の2辺の内1辺のみに刃を設けた段ボールのジッパーを形成する鉤刃である。

ジッパーの進行方向と平行でない辺に刃を設けた鉤刃である。

前記鉤刃を使用してジッパーを形成した段ボールである。

前記鉤刃を使用した段ボールのジッパーを形成する装置である。